

RI第 2820 地区

水海道ロータリークラブ



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

2011-2012年度 テーマ

相互の理解と
地域との つながり

2011-2012 年度 RI会長
カルヤン・パネルジー

次回例会予定 5月2日 休会 定款第6条第1節
5月9日 地区協議会報告

VOL. 49 No.33(通算No. 2314)

2012年4月25日(水)例会プログラム

点 鐘
ロータリーソング
ビジター紹介
出席報告
SAA報告
諸 報 告
幹事報告
会長挨拶
会員卓話

瀬戸隆海会員



「チューリップ」

写真提供:和久事務局

2011-2012年度

会長 大塚 令 昌

幹事 齋藤 広 巳

創立 1963年9月25日

《例 会 場 ・ 例 会 日》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 2790
常陽銀行水海道支店内 3F

毎週 水曜日 12:30~13:30 ☎ 0297-22-1251

《事 務 所》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 3386
釜久ビル 3F

Tel.0297-30-0875 Fax0297-30-0876

E-mail mitsu-rc@lapis.plala.or.jp

URL <http://www.mitukaido-rc.jp/>

4月は雑誌月間です

THE WEEKLY REPORT

例会報告 Vol.49 No.32(No.2313) 4月4日(水)晴れ (司会 染谷正美委員長)

本例会での主な事項

☆会長挨拶

☆外部卓話

常総市長 長谷川典子様

ピジター

常総市長 長谷川典子様

入会式



荒井孝典会員挨拶

この度、水海道ロータリークラブに入会出来ました事、大変光栄に思っております。若輩ですが、先輩達を見習って頑張っていきたいと思っております。宜しくお願いします。

職業分類・・・司法書士

委員会・・・社会奉仕委員会

誕生祝



《会員》鈴木 豊会員

《配偶者》秋田会員 染谷(正)会員

幹事報告 斎藤広巳幹事

週報受理クラブ 水戸RC、水戸南RC、水戸東RC、水戸西RC

例会変更通知 なし

会長挨拶 大塚令昌会長



皆様改めましてこんにちは。本日はお忙しい中長谷川市長にご出席を戴き、また卓話を戴きますこと 厚く御礼申し上げます。市長、後程宜しく願申し上げます。

3月28日の移動例会、又GSEの皆様のウエルカムパーティーには沢山の会員の皆様のご出席を戴き 盛大にパーティーが済みましたこと、厚く御礼申し上げます。また通訳として付き添ってご協力戴きました、北村英明会員の奥様とお子様紗和子様、そして昨年度オーストラリアホームステイに参加の稲葉留衣様、そ

4月は雑誌月間です

THE WEEKLY REPORT

して斎藤幹事、松崎社会奉仕委員長のご協力により、GSEの5名の皆様何事もなく終了し 翌朝29日9時に、取手ロータリークラブに引き継ぎが終了致しました事をご報告申し上げます。

GSEについて、移動例会場にて鈴木会員から説明がありましたが、移動例会欠席の方にご存じと思いますが、GSEについてご説明させていただきます。

Gはグループ・Sはスタディー・Eはエクステンジで日本語に直しますと、研究グループ交換でつまり専門職を持っている職人が、世界のどこかの地域に於いて4-6週間各自の職業研究を交換するプログラムとなっているようです。以上です。

また3月25日銚田ロータリークラブに於いて、創立40周年記念式典が行われ当クラブから石塚克己会員そして私大塚が出席してまいりましたので、簡単にご説明申し上げます。

10時30分ホテル「さわや」にて受け付け開始の後、11時式典に入り 銚田クラブ会長の点鐘にて開式・国家斉唱・ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱・来賓紹介・銚田ロータリークラブ会長挨拶・実行委員長挨拶・創立40周年事業報として・ロータリー財団・米山奨学・銚田市への目録贈呈が行われ、歴代会長並びに幹事及び30年以上在籍者の表彰そして、台湾羅東区ロータリークラブとの友好クラブ報告、来賓挨拶祝電披露・閉会の後祝宴となり乾杯の後退席して参りました。



(写真:銚田ロータリークラブ40周年の様子)

そして4月と申しますと「卯月」となります。卯の花が咲く月という意味からきたようです。そして本格的な花の季節の到来です。この4月他の呼び方は「乾月」かんつき「清和月」せいわつき「鳥待月」とりまちつき等があり、20日頃が「穀雨」ごくうと申し、春の雨が穀物をうるおすという意味だそうです。この時期に種まきをすると食物の成長に必要な雨に恵まれるとされているようです。またご存じの通り8日は仏教を開いたお釈迦様の誕生日「花祭り」です。そしてお釈迦様が生まれた日、甘露の雨が降ったという言い伝えにない、甘茶を注いでお参りする習わしがあります。

またこの時期の月をあらわす美しい言葉に「おぼろ月夜」があります。水蒸気に包まれてぼんやりとかすんで見える春の月夜の事です。「おぼろ」とは、ぼんやりとしたものをさします。以上4月についてお話をさせて戴きましたが、3月の弥生は時間がなくお話が出来ませんでした。

外部卓話 平成24年度予算について 常総市長 長谷川典子様



予算規模は、一般会計229億円、特別会計168億円で、東日本大震災の復旧・復興を最優先に、市の発展基盤を構築すること、保健福祉・教育環境・市街地の活性化を重点に事業を進めてまいります。

1. 復旧・復興について

一日も早く元の状態にもどすことを念頭に取り組み、おおかたの見通しがつきました。

集会所・公民館の修理・建て替え → 全額補助

4月は雑誌月間です

THE WEEKLY REPORT

家屋 → 被災住宅修繕資金助成金

防災行政無線の設置(24年度計画)

石下西中学校 → 平成25年10月完成

市役所水海道庁舎 → 平成26年10月完成

放射能除染 → 学校・保育所等は終了し、現在公園を除染中 など

2. 産業用地の創出

圏央道・西幹線道路等の開通にあわせた、10～20年後の常総市の将来を見据えた基盤づくりに取り組んでいます。

現在、県と市で勉強会を開催し、常総市の立地条件の良さを生かした産業用地の創出を進めています。都市ブランド化事業もスタートさせます。

3. 更なる行政改革を進めます

昨年は、人件費を約2億円(20人)削減し、業務システムの見直しで、5年間で4億円の削減、残業手当3割減、また、当初予算で市長報酬20%減などを実施し、行政改革に努めています。

しかし、市の予算は、医療費が一般会計から8億円を国民健康保険特別会計に繰り出し、また、扶助費の大幅な増加などで大変厳しい状況です。

4. にぎわい再生事業

長年にわたっての課題である水海道地区の中心市街地の衰退を、なんとかくい止めなければなりません。東日本大震災復旧を優先し、この事業は繰り越したいものです。現在、市民参加型の議論を進めています。

事業費 5億8千万円

国費	3億2千万円
合併特例債	2億円
市の一般財源	1千3百万円

目的は、市民の交流の場をつくり、まちに来た方々が集い、憩いの時間を過ごしたり、フリーマーケットやトラック市を開き、人が集まり、集える拠点をまたの中につくるものです。まちなかがシャッター通りや更地になるのを防がなければ、常総市に魅力はありません。

以上、主な事業をお話し、「活き活き常総 あったか市政」を継続してまいります。

出席報告 (登坂 寛委員長)

会員総数	出席者数	欠席者数	賜暇	メイク	出席率
58名	41名	17名	0名	17名	100.00%

ニコニコボックス 五木田裕一副委員長

入金計 ¥63,000 累計 ¥1,761,000

誕生祝御礼《会員》鈴木(豊)会員 《配偶者》秋田・染谷(正) 各会員

本日からお世話になります。よろしく願います。 荒井会員

荒井様、入会おめでとうございませす。ご活躍お願い致します。

GSE歓迎会、ご苦勞様でした。また長谷川市長、卓話宜しく願います。 斎藤会員

長谷川市長、卓話宜しく願います。 染谷(正)・高須 各会員

長谷川市長様、ようこそおいで下さいまして、ありがとうございます。 染谷(昭)会員

今夜次年度の委員長会議です。宜しく願います。 青木(正)会員

本日6時から次年度委員長会議。宜しく願います。 石塚(克)会員

28日のGSEの通訳では、長女がお世話になりました。TOOWOOMBAに続き楽しい体験をさせて頂きました。 北村(英)会員

4月は雑誌月間です

THE WEEKLY REPORT

新会員荒井孝典さんを会員の皆様、何卒よろしくお引き立ての程お願い申し上げます。 海老原会員
荒井君、入会おめでとございます。 武藤会員
荒井さん、ご入会おめでとございます。よろしくお祈いします。 倉持会員
荒井さん、お待ちしてました。 染谷(秀)会員
欠席しました。 青木(全)・田上・山野井 各会員

会報委員会

青木清人委員長

松崎隆司副委員長

木幡 浩委員



4月4日(水) 次年度委員長会議



4月10日(火) 会長経験者の集い

地区大会

平成24年4月7日(土)・8日(日) 於:アクロス

1日目



4月は雑誌月間です
THE WEEKLY REPORT



2日目



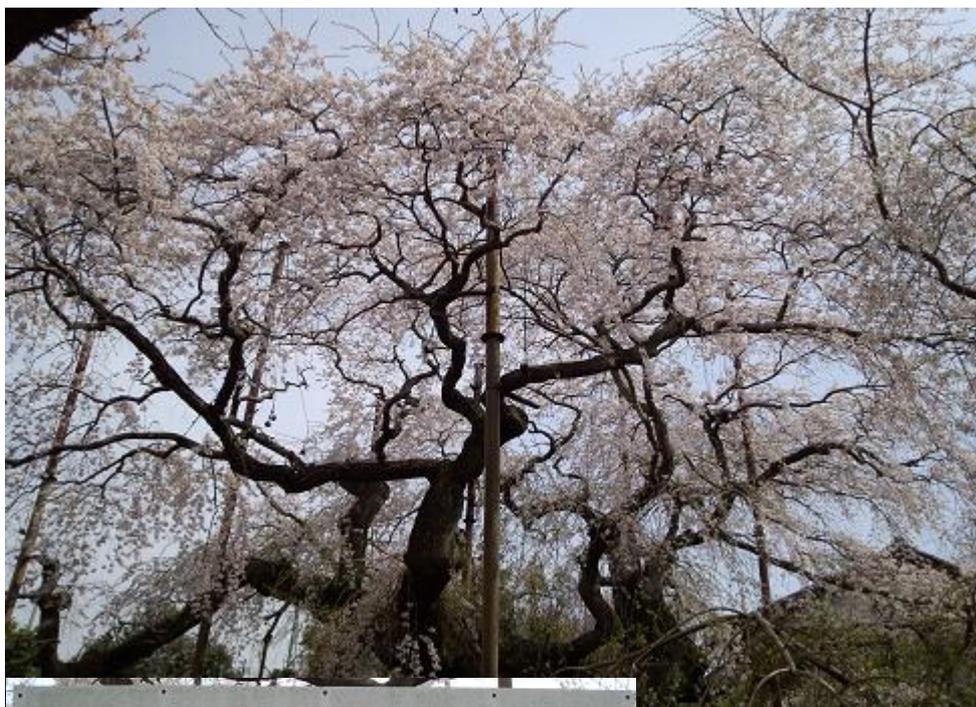
4月は雑誌月間です
THE WEEKLY REPORT



4月は雑誌月間です
THE WEEKLY REPORT



~ ~ ~ ~ ~



般若院の枝垂れ桜
このシタレザクラ（枝垂れ桜）は、エドヒガン（江戸彼岸）の園芸品種で、しだれ性を持っている。樹齢は、推定四百年といわれており樹高約十メートル、目通り幹囲約五メートル、枝張り東西約十五メートル、南北約二十二メートルで、枝垂れ桜の巨樹、老樹として県指定を受けたもので、開花時には美観を呈しており、毎年開花時には大勢の花見客が訪れ賑わいを見せている。

種 別 天然記念物 県指定文化財
指定年月日 昭和二十八年七月九日
所在地 龍ヶ崎市根町三三四一番地
管理者 金剛山親仏寺般若院
龍ヶ崎市観光協会

写真提供:青木正弘会員

4月は雑誌月間です
THE WEEKLY REPORT